

株式会社ステムセル研究所

2024年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2023年11月8日

01 — 決算概況

02 — 成長戦略

03 — 会社概要

決算概況

(単位：百万円)

	2023/03期 2Q	構成比	2024/03期 2Q	構成比	対前期 増加額	対前期 増減率
売上高	1,036	100.0%	1,213	100.0%	177	17.1%
売上総利益	654	63.2%	782	64.4%	127	19.4%
販売費及び 一般管理費	491	47.4%	566	46.7%	75	15.4%
営業利益	163	15.8%	215	17.7%	51	31.4%
営業外収益	1	0.1%	5	0.5%	4	427.1%
営業外費用	0	0.0%	4	0.4%	4	—
経常利益	164	15.9%	216	17.8%	51	31.1%
特別損益	—	—	24	2.0%	24	—
四半期純利益	110	10.6%	159	13.2%	49	45.1%

売上高・各利益

(四半期会計期間ベース)

過去最高

売上総利益 (対前期構成比)

+1.3pt

※昨期の価格改定及び検体数の増加によるもの

営業利益 (対前期構成比)

+1.9pt

四半期純利益 (対前期構成比)

+2.5pt

(単位：百万円)

	2024/03期 2Q (計画※)	構成比	2024/03期 2Q (実績)	構成比	対予想 増加額	対予想 増減率
売上高	1,193	100.0%	1,213	100.0%	19	1.7%
売上総利益	764	64.1%	782	64.4%	17	2.3%
販売費及び 一般管理費	556	46.6%	566	46.7%	10	1.8%
営業利益	207	17.4%	215	17.7%	7	3.5%
営業外収益	—	—	5	0.5%	5	—
営業外費用	—	—	4	0.4%	4	—
経常利益	207	17.4%	216	17.8%	8	3.9%
特別損益	—	—	24	2.0%	24	—
四半期純利益	138	11.6%	159	13.2%	21	15.2%

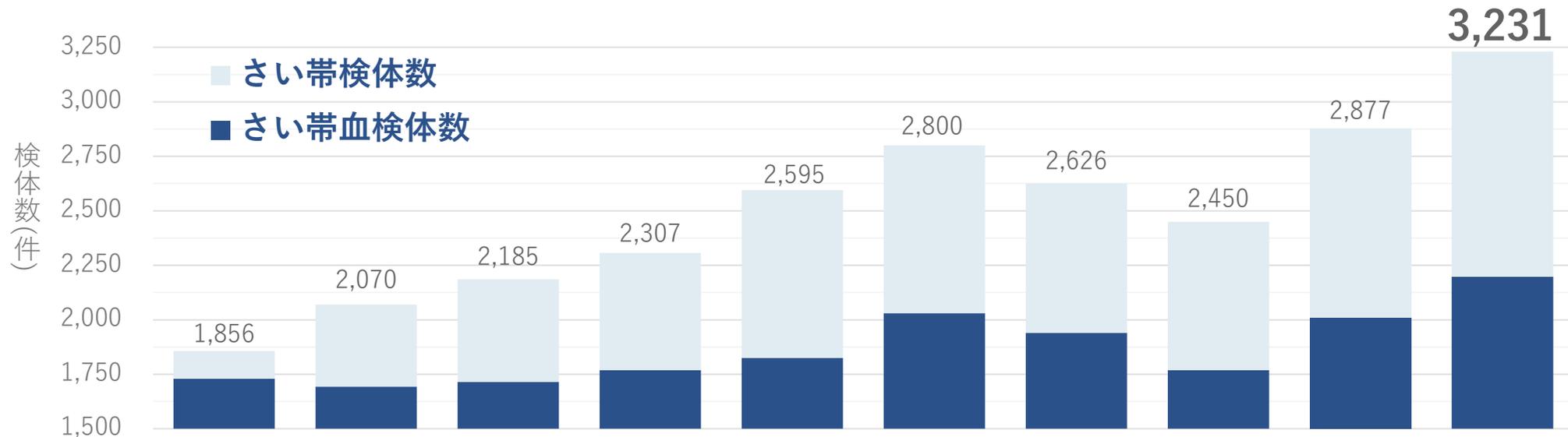
売上高・各利益項目において
計画を上回る進捗

特別損益

+24百万円

クオリップス(株) 株式売却益等

※当社の内部計画値となります。



	2022/03期				2023/03期				2024/03期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
さい帯血 検体数(件)	1,730	1,693	1,715	1,769	1,825	2,030	1,940	1,769	2,011	2,198
	合計	6,907 (対前期比+21.3%)			合計	7,564 (対前期比+9.5%)			合計	4,209
さい帯 検体数(件)	126	377	470	538	770	770	686	681	866	1,033
	合計	1,511			合計	2,907 (対前期比+92.4%)			合計	1,899
さい帯血保管者の さい帯採取比率	7.3%	22.3%	27.4%	30.4%	42.2%	37.9%	35.4%	38.5%	43.1%	47.0%

(単位：百万円)

	2023/3/31	構成比	2023/9/30	構成比
現金及び預金 ※①	3,324	57.2%	3,262	53.1%
売掛金 ※①	1,140	19.6%	1,427	23.2%
固定資産 ※②	1,266	21.8%	1,374	22.4%
資産合計	5,811	100.0%	6,143	100.0%
前受金	3,095	53.3%	3,264	53.1%
純資産合計	2,298	39.6%	2,478	40.3%
負債純資産合計	5,811	100.0%	6,143	100.0%

ポイント①

現金及び預金 + 売掛金

合計 **4,690**百万円

対前期比 **+225**百万円

※自社分割払いを積極的に活用したことに伴う
売掛金の増加

ポイント②

投資有価証券

合計 **322**百万円

(内訳)

1. (株)ジャパン・メディカル・カンパニーへの出資
2. クオリプス(株)への出資
3. (株)ベビーカレンダーへの出資
4. (株)グレイスグループへの出資
5. MUFG社債

成長戦略

1 コロナ禍後のオンラインとリアルマーケティングの相乗効果

▶ オンライン広告の量から質（成約率）とブランディングを重視した施策への移行

▶ リアル活動の再起動&母学スピーチ数の増加

※母親学級の開催数：コロナ禍中 18件/月 → 440件/月(2023年9月実績) → 600件/月(コロナ前と同レベル) → 1,000件/月

▶ オンラインとリアルとのバランスを取り、利益率を最大化

2 保管率向上のための施策

▶ さい帯血保管率1%を、2028/03期3%、そして5%へ

- 施策-
- ・ 保管細胞を利用した培養上清（エクソソーム）事業
 - ・ 国内外の投与プログラムへのアクセス向上

3 BSからの利益創出

▶ クオリプス(株)上場に伴い、一部株式を売却

▶ (株)ジャパン・メディカル・カンパニーへの出資

4 業績・企業価値向上のためESGの取り組み強化

▶ S (Social)、G (Governance) を中心としたサステナビリティ経営

5 女性の健康に関する総合支援

▶ 産後ケアや女性保険、フェムテックなどの新たな取り組み

保管率向上のための国内外での施策

当社独自のサービス

「さい帯由来幹細胞培養上清液」製造サービス開始



サービス開始 ▶ 2023年6月1日開始

保管したさい帯の幹細胞を培養・増殖させて幹細胞培養上清液を製造、新たな有効活用により
さい帯保管者が増加
 さい帯血のオプションプランとしてさい帯保管があるため、**相乗的にさい帯血保管も増える** スキーム

ポイント

- 1 保管したお子様の「さい帯」から幹細胞培養上清液を製造
日本初、当社だからできるサービス
- 2 医療クリニックにおいて医師の裁量下で顧客のニーズに合わせて適切に投与
- 3 複数本に分けて保管したさい帯の一部を使用するため、
残りのさい帯は、**将来に備えて保管継続が可能**

米国デューク大学「拡大アクセス制度(EAP)」の参加者は**継続して増加中**



豊富な自己資金と当社独自のネットワークにより 得られる情報をベースとした事業投資の拡大

2021年1月
出資

不妊

(株)グレイスグループ

卵子凍結保管サービスを提供
東京都が「卵子凍結に係る費用への助成」を開始したことにより
知名度が大幅に向上

資本業務
提携

2023年1月
出資

妊婦さん等の
女性向けサービス

(株)ベビーカレンダー

女性向けサービス・事業の提供
(証券コード：7363)
マーケティングにおいて
相互のチャネルを活用

資本業務
提携

2020年12月
出資

再生医療

クオリプス(株)

iPS細胞由来心筋細胞シートの開発を推進
2023年6月に東京証券取引所グロース市場へ上場
(証券コード：4894)、**一部株式を売却**

出資

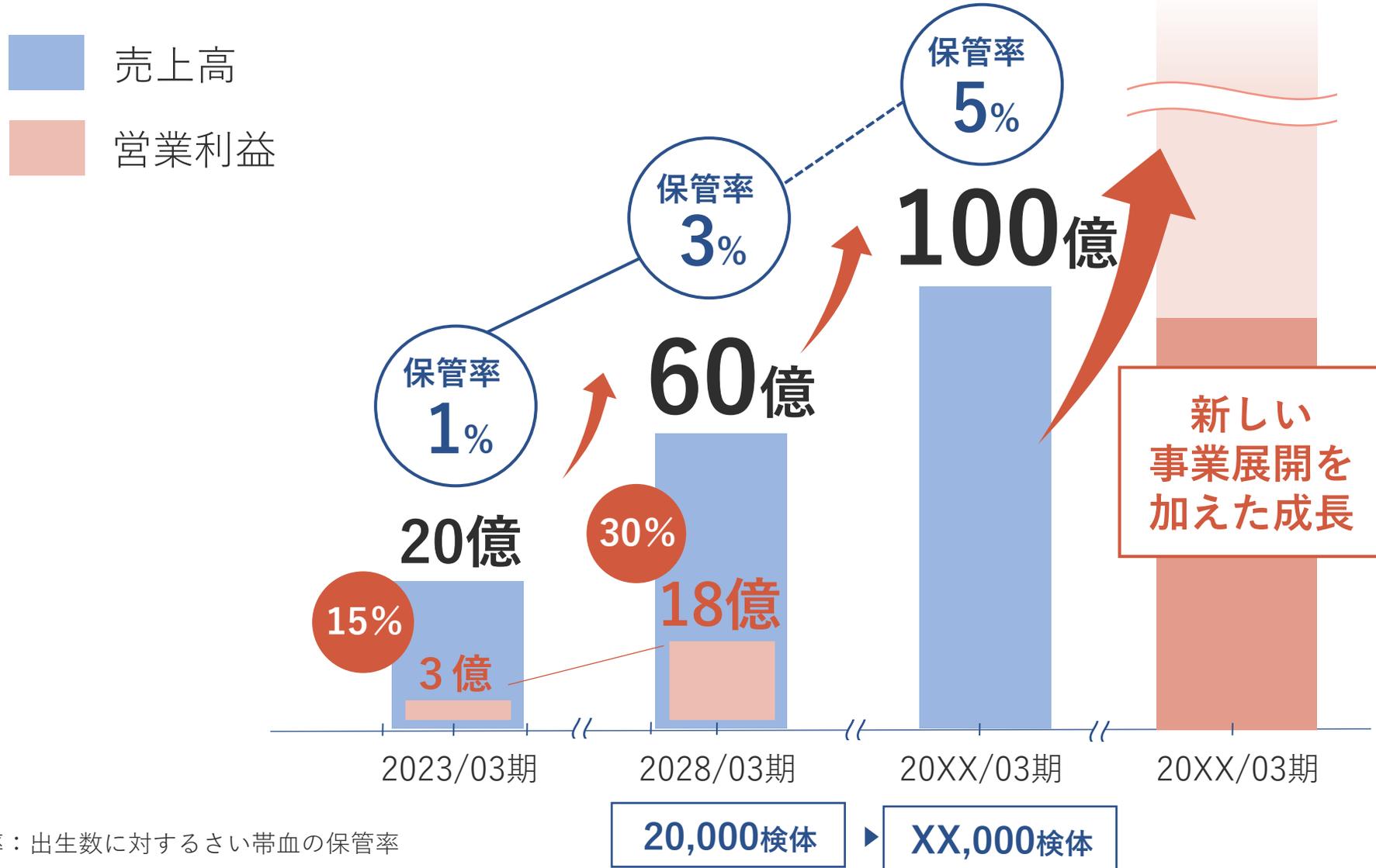
2023年8月
出資

小児領域

(株)ジャパン・メディカル・カンパニー

「赤ちゃんの頭のかたちのゆがみ」を矯正する
ヘルメットの開発、製造、販売
早期の株式上場を目指す

資本業務
提携



Social (社会・人的資本投資)

E / S / G

働きやすい環境

- ▶ **本社移転**
事業拡大に伴う本社機能の拡充・業務の効率化、働きやすさの改善
- ▶ **リモートワーク・時差出勤・育児期間中の時短勤務等**

女性の活躍

- ▶ **従業員の女性比率 73%**
※契約社員・パート含む
- ▶ **女性管理職比率 20%**
- ▶ **報酬総額の男女比率 1 : 0.72**

出産・育児

- ▶ **育休後の復職率 100%**
- ▶ **男性の育休取得率 100%**

賃上げ(率)

- ▶ **2022年 3.9%**
- ▶ **2023年 4.5%**

人材育成

- ▶ **新卒入社者研修・キャリア研修**

健康と安全

- ▶ **ストレスチェック・健康診断**
- ▶ **勤務時間のモニタリング**
長時間労働の防止及び
上長への通知・指導
- ▶ **有給休暇の取得促進**
- ▶ **全従業員を対象とした
インフルエンザ予防接種の補助**

Governance (ガバナンス)

E / S / G

多様性・経営監視強化

- ▶ **女性役員比率 28%**
女性役員2名を新たに選任、今後さらに1名を選任検討中
- ▶ **社外役員比率 85%**
役員7名の内、社内取締役は代表取締役の1名のみで構成

Environment (環境)

E / S / G

環境保全

- ▶ **本社移転による胡蝶蘭等の祝花を「フェイクグリーン」に**
- ▶ **オフィス全体での節電運動**

SDG'sへの貢献を目的としたクラシックコンサートを開催

趣旨に賛同いただいた協賛企業の支援のもと、
「NPO法人みなと子ども食堂」をご利用のお子さま方を
無料でご招待し、健やかな成長や地域の支援に寄与。
採取協力施設への謝礼や演奏家支援も兼ねたイベント。

実施内容



子ども食堂
無料ご招待



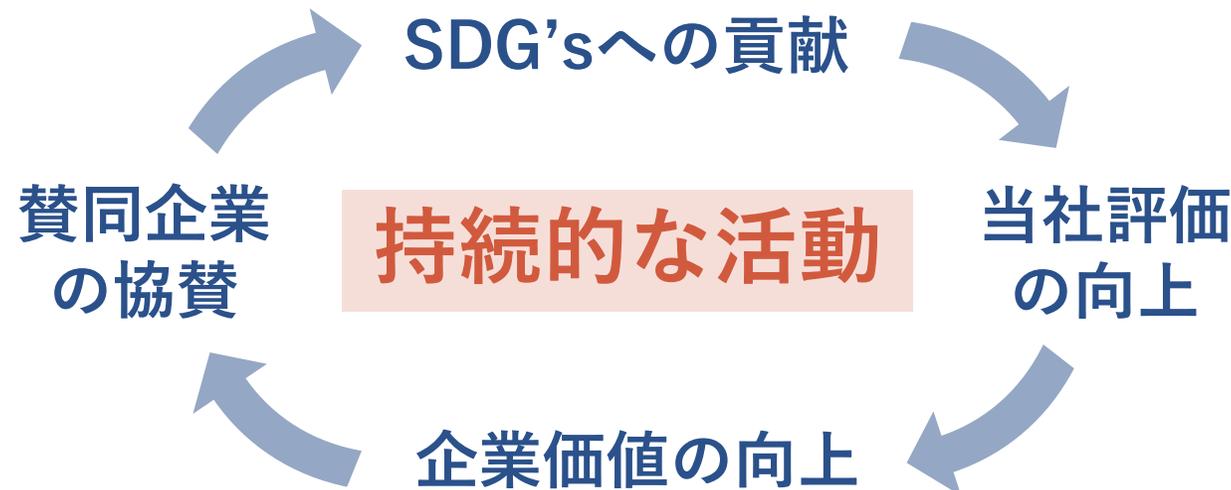
医療関係者
無料ご招待



演奏家支援



企業価値向上のためのESG戦略



SDG'sへの貢献に賛同する企業との
ネットワークを構築・拡大することで
サステナブルな活動が可能に

会社概要

名称	株式会社ステムセル研究所 (英語名:StemCell Institute)
代表者	清水 崇文
設立日	1999年8月5日
資本金	7億480万円
事業内容	周産期の組織に由来する細胞の処理及び保管を行う「細胞バンク事業」及びそれらの細胞を用いた再生医療の研究開発
所在地	<p>本社：東京都港区虎ノ門一丁目21-19 東急虎ノ門ビル 2階 (※2023年5月29日移転)</p> <p>東京CPC：東京都港区新橋五丁目22-10 松岡田村町ビル 1階</p> <p>横浜CPC及び第一・第二細胞保管センター：神奈川県横浜市緑区白山一丁目18-2 ジャーマンインダストリーパーク</p> <p>事業所：名古屋オフィス / 大阪オフィス / 福岡オフィス</p>
社員数	<p>社員：97名(男性:38名 女性:59名)</p> <p>非常勤(契約社員・パート)：87名(男性11名 女性76名) ※2023年9月末時点</p>
主要株主	<p>株式会社トリムメディカルホールディングス(72.06%)</p> <p>※(株)日本トリム(東証プライム:6788)が(株)トリムメディカルホールディングスの株式(100%)を保有</p>
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行
主幹事証券会社	野村証券株式会社
監査法人	有限責任あずさ監査法人

- 本資料は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済情勢が含まれております。
- 本資料の当社以外に関する情報は、一般的に公知と考えられるものに基づいております。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の勧誘行為を行うためのものではありません。

株式会社ステムセル研究所